



平成27年11月2日

各位

上場会社名 大東港運株式会社
 代表者 代表取締役社長 曾根 好貞
 (コード番号 9367)
 問合せ先責任者 常務取締役 荻野 哲司
 (TEL 03-5476-9701)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月15日に公表した平成28年3月期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,800	340	330	200	21.31
今回修正予想(B)	9,800	380	370	270	29.21
増減額(B-A)	—	40	40	70	
増減率(%)	—	11.8	12.1	35.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	9,810	406	414	264	28.18

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,600	640	620	380	40.50
今回修正予想(B)	19,600	680	660	450	49.53
増減額(B-A)	—	40	40	70	
増減率(%)	—	6.3	6.5	18.4	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	19,232	670	689	431	45.96

修正の理由

平成28年3月期第2四半期累計期間の連結業績につきまして売上高は、概ね前回予想通りとなる見通しですが利益面につきましては、経費の抑制等により営業利益、経常利益が前回予想を上回り、加えて親会社株主に帰属する当期純利益は投資有価証券売却益の計上により前回予想を大きく上回る見込みです。

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期までの業績見込を踏まえ、各利益の予想を修正することといたします。

(注)本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、今後の見通しにつきましては、重大な影響の発生が見込まれる場合には、速やかにお知らせいたします。

以上